

【同窓会報告 45 回】

45 回生 雄琴温泉に集う！

幹事：藤田 透、谷口義光(45 回生)

2011 年学友会総会の前日、平成 23 年 5 月 20 日(金)に滋賀県雄琴天然源泉の湯「ことゆう」に 17 名が集まりました。45 回生は、2009 年の高山市、2010 年の恵那市と、毎年同級会を開催しており、今年は恩師の山田勝彦先生も参加してくださいました。

15 時頃から三々五々集まり始め、早々に飲み会が始まりました。誰と顔を合わせても学生時代に戻れるのが嬉しく、村上君がこの日のために作ってく



れた「レ専校」の入学式・卒業式集合写真の拡大版を肴に話が弾みました。山田先生のご挨拶を皮切りに、順番に近況報告をしてもらいました。東日本大震災で渦中の双葉町在住の大石政弘君に連絡が取れないということで、皆で心配しています。当初は 19 名参加の予定でしたが家庭の事情で直前にキャンセルも出たり、これも我々が背負う世代なのでしょう。親御さんの介護で参加できなくなった村上君も、懇親会が始まるまでの限られた時間だけ顔を出してくれました。

18 時からの懇親会は、大津在住の後輩・白砂美智代さん(58 回生)から差し入れられた沢山のワインで乾杯して始まりました。幹事の谷口君推奨の近江牛(?)の焼肉を舌鼓しながらワイン、ビール、焼酎とお酒も進み、参加者の健在振りが伺えました。



懇親会が終わって二次会部屋に移っても話し・お酒が止まることはなく、深夜まで続きました。予め部屋割りはしていたのですが、二次会部屋となった 4 人部屋には 6 人が寝たということで、畳の上で寝た人もあったようです。今回は谷口君に準備から開催まで全て世話になり、隣接のスパリゾート「あがりゃんせ」が自由に利用できることも合わせて、喜んでいました。翌日は学友会総会に参加する人、提供された谷口別邸で延泊する人に分かれていましたが、来年の再会を約束して解散しました。来年 3 月、芦田君のお世話により兵庫県城崎温泉で開催ということで、多数の参加を期待しています。次回からは、是非とも奥さん同伴でご参加ください。

(参加者) 山田先生、芦田、一瀬、市丸、岡島、岡本、幸田、小林(勇)、権藤、谷口、鶴原、中村、西村(純)、藤田、藤本、矢野、吉見、(村上)

以上